

重点事項

重点事項別施策

1 『安全』 防災の高度化の推進と交通安全対策・危機管理の強化

東南海・南海、東海地震等大規模地震・津波対策の推進 40頁

切迫した大規模地震発生の恐れに対して津波や地震被害の可能性のある地域の安全確保が重要な課題となっている。このため、津波・地震被害を未然防止することを目的とした施設整備を中心とした防災と被害をできるだけ少なくするソフト対策を中心とした減災施策を一体的に推進することにより国民の安全・安心を確保する。

臨海部人口集積地の海岸災害に対する安全確保 41頁

臨海部人口集積地の海岸保全施設は老朽化や沈下等による機能低下が見られ、大規模な高潮災害に対する脆弱性が増加している。このため、施設の更新や耐震強化ならびに高潮防災に関するソフト対策等ハード・ソフトが一体となった取組みを推進し、総合的な高潮防災対策の確立を図る。

津波・高潮防災ステーション等による海岸防災機能の高度化 42頁

ITを活用し、津波・高潮に関する防災情報の共有化や施設の管理制御の高度化等を進め、地域の安全性向上を早期に実現する。

高潮等の危険が特に高い地域における防護水準の確保 43頁

瀬戸内海、有明海等における高潮の危険性が特に高い地域の高潮対策を重点的に行うことにより地域の高潮被害に対する危険を早期に解消する。

災害弱者対策の推進 43頁

子供や高齢者、障害者等の災害弱者を高潮・津波などによる災害から防護する災害弱者対策を推進する。

2 『暮らし』 生活空間の充実等を通じた豊かな生活の実現

少子・高齢化に対応した快適な海辺の実現 44頁

バリアフリー化等により海岸を訪れる全ての人々が利用しやすく、地域の教育・福祉等と連携した海岸整備を推進する。

地域住民、NPO等との連携強化等地域と一体となった海辺の創造 44頁

事業の計画段階からの地域住民等の参加や海岸清掃等の日常管理への住民参加など地域と一体となった里浜を目指した海岸づくりを推進する。

3 『環境』 地球環境から身近な生活環境までの保全・創造

海辺の環境の保全・創造 45頁

多様な生物の生息・生育や優れた自然環境の形成など自然環境の積極的な保全や快適な海岸利用の促進及び背後地の生活環境の向上に資する海岸づくりを積極的に進める。

4 『活力』 国際競争力の強化、都市再生、地域連携や観光振興等を通じた、魅力と活力にあふれる経済社会の形成

美しい海岸景観、海辺の文化資源の保全・創造 45頁

美しい海岸景観、海辺の文化資源の保全・創造により観光振興、美しい国づくりを通じた地域の活性化を図る。